

## 2 大学

(1) 表4に示すとおり、平成23年3月卒業者のうちの就職者総数は2,070人で、前年より48人増加している。そのうち県内に就職した者は632人で、前年より6人増加している。県内就職率は30.5%で、前年より0.5ポイント低下している。

県内就職率を学部別でみると、家政学部が72.1%で、最も高い県内就職率となっており、前年より0.7ポイント上昇している。他の学部についてみると、文学部は52.8%(前年より5.8ポイント上昇)、商経学部は19.1%(前年より0.9ポイント上昇)、工学部は32.2%(前年より2.3ポイント上昇)、医学部は42.4%(前年より13.9ポイント低下)、看護学部は40.5%(前年より6.2ポイント低下)、教育学部は47.7%(前年より3.1ポイント上昇)となっている。

3ページ表3に示したとおり、県外就職者は1,438人で、前年より42人増加している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄438人(30.5%)、関東422人(29.3%)、その他の地方221人(15.4%)、近畿158人(11.0%)、中国85人(5.9%)の順となっている。(括弧内は県外就職者総数に対する構成比)

進学者総数は348人で、前年より3人減少している。県内進学率は68.4%で、前年より8.0ポイント低下している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%)

区 分	総 数		文 学 部		商 経 学 部		工 学 部		医 学 部	
	23年3月	22年3月	23年3月	22年3月	23年3月	22年3月	23年3月	22年3月	23年3月	22年3月
卒業者総数	3,354	3,188	368	462	1,798	1,527	579	591	158	167
就職者総数	2,070	2,022	163	181	1,120	1,031	298	311	144	160
就職率	61.7	63.4	44.3	39.2	62.3	67.5	51.5	52.6	91.1	95.8
うち県内就職	632	626	86	85	214	188	96	93	61	90
県内就職率	30.5	31.0	52.8	47.0	19.1	18.2	32.2	29.9	42.4	56.3
進学者総数	348	351	24	31	86	76	201	215	3	3
進学率	10.4	11.0	6.5	6.7	4.8	5.0	34.7	36.4	1.9	1.8
うち県内進学	238	268	17	23	17	24	179	197	-	1
県内進学率	68.4	76.4	70.8	74.2	19.8	31.6	89.1	91.6	-	33.3
一時的な仕事に就いた者	60	44	27	31	7	4	5	1	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	1.8	1.4	7.3	6.7	0.4	0.3	0.9	0.2	-	-
うち県内居住	32	26	11	18	2	3	4	-	-	-
県内居住率	53.3	59.1	40.7	58.1	28.6	75.0	80.0	-	-	-
その他総数	876	771	154	219	585	416	75	64	11	4
その他の率	26.1	24.2	41.8	47.4	32.5	27.2	13.0	10.8	7.0	2.4
うち県内居住	134	113	36	49	50	20	20	20	7	1
県内居住率	15.3	14.7	23.4	22.4	8.5	4.8	26.7	31.3	63.6	25.0

つづき

区 分	看護学部		家政学部		教育学部	
	23年3月	22年3月	23年3月	22年3月	23年3月	22年3月
卒業者総数	84	94	101	87	266	260
就職者総数	84	92	68	63	193	184
就職率	100.0	97.9	67.3	72.4	72.6	70.8
うち県内就職	34	43	49	45	92	82
県内就職率	40.5	46.7	72.1	71.4	47.7	44.6
進学者総数	-	2	6	3	28	21
進学率	-	2.1	5.9	3.4	10.5	8.1
うち県内進学	-	1	5	3	20	19
県内進学率	-	50.0	83.3	100.0	71.4	90.5
一時的な仕事に就いた者	-	-	11	8	10	-
一時的な仕事に就いた者の率	-	-	10.9	9.2	3.8	-
うち県内居住	-	-	7	5	8	-
県内居住率	-	-	63.6	62.5	80.0	-
その他総数	-	-	16	13	35	55
その他の率	-	-	15.8	14.9	13.2	21.2
うち県内居住	-	-	8	6	13	17
県内居住率	-	-	50.0	46.2	37.1	30.9

注1) 医学部卒業者のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 図4に示すとおり、平成23年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、医療、福祉が328人で、前年に比べ3.0ポイント低下しているものの、全体の15.8%を占めて最も多く、次いで卸売業、小売業304人(14.7%、前年に比べ0.7ポイント上昇)、製造業296人(14.3%、前年に比べ0.2ポイント上昇)、金融業、保険業167人(8.1%、前年に比べ1.2ポイント上昇)の順となっている。

図5に示すとおり、県内就職者を産業別で見ると、医療、福祉が152人(24.1%、前年に比べ9.4ポイント低下)で最も多く、次いで卸売業、小売業85人(13.4%、前年に比べ2.1ポイント上昇)、金融業、保険業73人(11.6%、前年に比べ3.9ポイント上昇)、教育、学習支援業54人(8.5%、前年と同率)の順となっている。

図4 産業別就職状況の推移（大学）

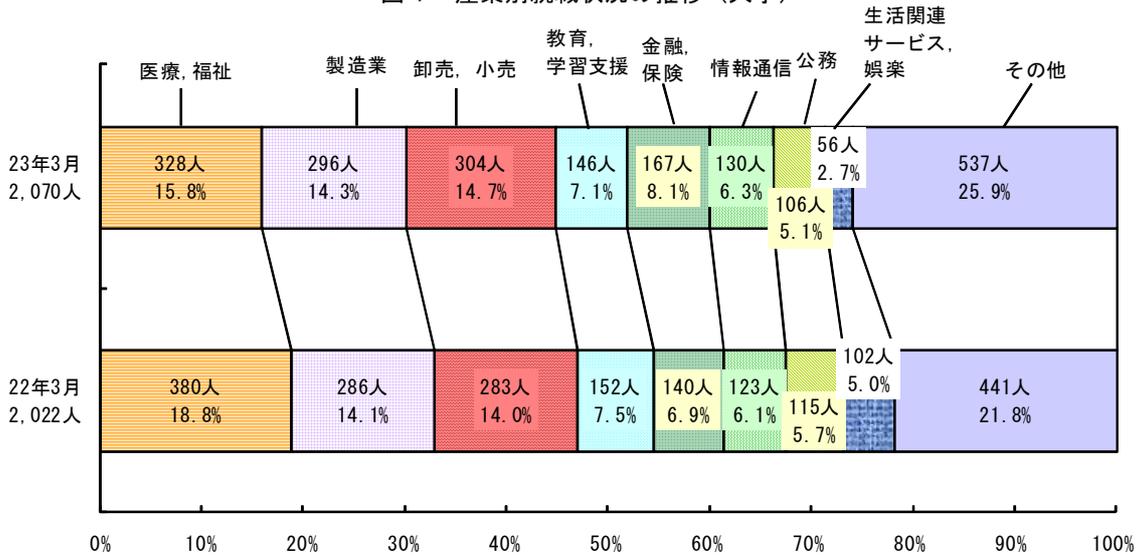


図5 産業別県内就職状況の推移（大学）

